



ルンドベック

倫理規範

目次

企業文化

- 03 CEOからのメッセージ
- 04 倫理規範の目的
- 05 倫理規範の実践を支える基本姿勢
- 06 管理職の責任
- 07 サステナビリティへの取り組み

倫理的意思決定

- 08 倫理的意思決定の手順

担当窓口

- 09 連絡先情報

Speak Up

- 10 ルンドベックの「Speak Up」文化
- 10 報復禁止
- 10 倫理規範の違反に関する調査

連携

- 12 患者さんと介護する方
- 13 医療従事者
- 14 社外パートナー
- 15 ルンドベック従業員コミュニティ

公約

イノベーション:

- 17 研究開発
- 18 臨床研究
- 19 知的財産権

企業としての行動倫理:

- 20 患者さんの安全
- 21 環境と気候変動
- 22 動物福祉
- 23 公正で開かれた競争
- 24 助成金と寄付金
- 25 責任あるマーケティング
- 26 ソーシャルメディア
- 27 人権と労働者の権利
- 28 労働安全衛生とメンタルヘルス
- 29 包容性とコミュニティ
- 30 政府関係者、政治活動、ロビー活動

個人としての行動倫理:

- 31 反汚職
- 32 利益相反
- 33 インサイダー取引
- 34 財務の健全性

資産情報の保護:

- 35 会社の情報資産
- 36 人工知能(AI)、データ倫理、データプライバシー

CEOからのメッセージ

従業員各位

ビジネスの成功を支えているのは、信頼関係です。私たちがサービスを提供する人々や連携するパートナーの信頼は、誠実で透明性のある行動によって獲得することができます。これは、長期的なパートナーシップを育み、世界各国の患者さんの生活にプラスの影響をもたらし続けるために重要なことです。

信頼関係を保つには、正しい行動をとる、という一貫した揺るぎない公約が必要です。これは、自分の行動に責任を持ち、全社共通の行動原則に則って意思決定し、常にルンドベックの長期的な成功を目指して将来の展望を描き続け、不正行為に気づいた場合は声を上げることがを意味します。ルンドベックの倫理規範は、私たちが遭遇するさまざまな状況や業界慣行にどう対処するのが望ましいかを示すことを目的としています。この倫理規範は、単なる規則にとどまらず、私たちに求められる基本姿勢と照準型イノベーターの企業文化を反映しています。

時間をかけて倫理規範についての理解を深め、同僚と話し合い、自信をもって意思決定できるように活用してください。ルンドベックがこれからも業界において信頼と尊敬を集める製薬企業であり続けるために、この倫理規範を毎日実践することを、私たち全員の約束にしましょう。



シャルル・ヴァン・ジル
ルンドベック CEO



倫理規範の目的

より良い選択への指針

倫理規範の目的は、主に2つあります。第一に、倫理的で持続可能な労働環境の整備とビジネス慣行の形成に関するルンドベックの取り組みを概説すること。

第二に、ルンドベック従業員が自らの能力と知識を活用して日常業務で正しい選択をするために役立つ指針になること。

この倫理規範は、関係取引先に求められる取り組みも規定しています。これは、私たちの存在意義、企業倫理、ブランディングを関係取引先に理解してもらうためのツールでもあります。

倫理規範の使い方

倫理規範には、以下のアイコンが使用されています。

理由 - そのテーマが重要である理由。

企業として - ルンドベックの公約とアプローチ。

個人として - 私、あなた、社外パートナーの取り組み。

さらに詳しく - おすすめの参考情報。

ルンドベックの倫理規範は、日常業務を支援するツールです。しかし、すべての原則が全員に一律に適用されるわけではなく、役職や職場環境によって求められるものが異なる場合があります。

最後まで読んで、同僚や上司と話し合ってみましょう。さまざまな状況で、十分な情報に基づく意思決定を行うためのツールとして活用しましょう。倫理規範は、正しい行動をとる自信を与え、不正行為に遭遇した場合には声を上げる勇気を与えてくれます。

法令遵守とその先へ

ルンドベックは、業務に関わるすべての適用法令を遵守することを約束します。この公約を実現するためのポリシーと手順はすでに確立しています。この公約は、倫理規範の各章に明記されていない場合もありますが、ルンドベックのアプローチ全体に共通する行動の指針になっています。

この倫理規範は、ルンドベック全社の業務に世界中で適用されます。ただし、ルンドベックのポリシーやその他のガイドランスには、各国の規制に確実に対応するための特別条項が含まれていることがあり、そちらが優先される場合があります。

倫理規範を読んでも具体的にどうすればいいかわからない場合

この規範は、あらゆる状況に対して具体的な行動を示すのではなく、日常業務の指針となる原則を概説したものにすぎません。一方で、倫理的意思決定ガイドや、さらなるガイドランスの求め方、懸念の表明方法について理解を深めることができます。

倫理規範に違反する行為を見聞した場合

ルンドベックは、コンプライアンスと倫理について同僚や上司と継続的に対話することを奨励しています。しかし、すべての疑問、ジレンマ、懸念について常にオープンに話し合えるわけではないことも承知しています。どのように行動すればよいかわからない場合や、問題が適切に対処されていない懸念がある場合は、助言を求めましょう。担当窓口は、「連絡先情報」に記載されています。ルンドベックのコンプライアンス・ホットラインでは、コンプライアンスに関する重大な懸念をいつでも秘密厳守で報告できます。内部通報者は、ルンドベックの報復禁止ポリシーによって保護されます。ルンドベックの Speak Up プロセスについては、「Speak Up」をご覧ください。

倫理規範に違反した場合の処分

倫理規範、またはそのポリシーや手順、もしくは指示に従わない場合、会社とあなたの双方に深刻な処分が科される可能性があります。会社は、多額の罰金、規制当局による制裁、営業権の喪失という憂き目を見る可能性があります。倫理規範に違反する疑いはすべて調査され、必要に応じて是正措置や懲戒処分が取られます。私たち全員が、倫理規範に定められた原則に則って行動するために重要な役割を担っています。

倫理規範の実践を支える基本姿勢

照準型イノベーターを目指す私たち全員が重視しなければならないのは、好奇心、適応力、説明責任です。これは、日常業務において倫理規範を実践するために不可欠な資質です。

ルンドベックは、長期的に持続可能な成長を実現しながら、アンメットニーズの高い患者さんのために、神経科学の分野で革新的な治療法を開発する**照準型イノベーター**（フォーカストイノベーター）になることを目指します。

好奇心を原動力にして、私たちは絶えず知識を追究し、理解を深めます。好奇心を歓迎する企業文化を育むことにより、ルンドベックは質問や新しいアイデアの探求、現状打破への挑戦を奨励します。こうした基本姿勢は、イノベーション、継続的改善、そして日々の業務と私たちを取り巻く世界情勢に対する理解を促進し、ルンドベックの倫理規範を支えるものです。オープンマインドな姿勢で、積極的に解決策を見出すことが、最終的にはより良い意思決定と倫理的な業務慣行につながります。

適応力とは、新しい状況にあわせて柔軟に変化を受け入れる能力のことです。急速に変化する環境においても、適応力があれば、新たな課題や機会に対して臨機応変に対処することができます。こうした基本姿勢は、変化に直面しても柔軟かつ粘り強い態度で倫理基準についての公約を守り、ルンドベックの倫理規範を支えるものです。継続的な学習と成長の企業文化を育むことで、私たちは今後も社会の役に立つ有能な企業であり続けます。

説明責任とは、自分の行動とその結果に責任をとることです。例えば、透明性を確保し、自らの過ちを認め、必要に応じて償うことなどを指します。こうした基本姿勢は、私たちが公約を守り、すべての取引において誠実であることを保証し、ルンドベックの倫理規範を支えるものです。説明責任を果たすことで、同僚、社外パートナー、関係取引先からの信頼と尊敬を集め、正直な姿勢と信用第一の企業文化を育みます。

基本姿勢である好奇心、適応力、説明責任がすべて整うと、倫理規範の実践を支える基盤が強固なものになります。3つの基本姿勢は、日々の行動の指針となり、ルンドベックの価値観を守り、倫理的な基本姿勢を最高水準に保つのに役立ちます。

管理職の責任

管理職は、ルンドベックにおける倫理的な基本姿勢を最も高いレベルテーマに保ち、私たちの行動が倫理規範の原則に則ったものであることを保証するため、次の3つの責任を果たします。

率先垂範

ルンドベックの管理職は、倫理規範を守る上で重要な役割を担っています。日々の行動を通じて倫理的な基本姿勢と誠実な態度を示すことで、管理職はチームに模範を示します。率先垂範とは、一貫して倫理規範を遵守し、ルンドベックの価値観に沿った意思決定を行い、倫理的な業務慣行を実践してみせることです。

チームへの支援

従業員による倫理的な行動が奨励され、支援されていると感じられる環境を整備する責任は、管理職にあります。例えば、コンプライアンスと倫理に関するガイダンスを提供すること、オープンなコミュニケーションを促進すること、チームメンバーに倫理規範の重要性について理解を深めてもらうこと、などが含まれます。管理職は、従業員が安心して助言を求め、懸念を表明できるよう、誠実さと敬意を重んじる企業文化を積極的に育む必要があります。

違反行為の報告

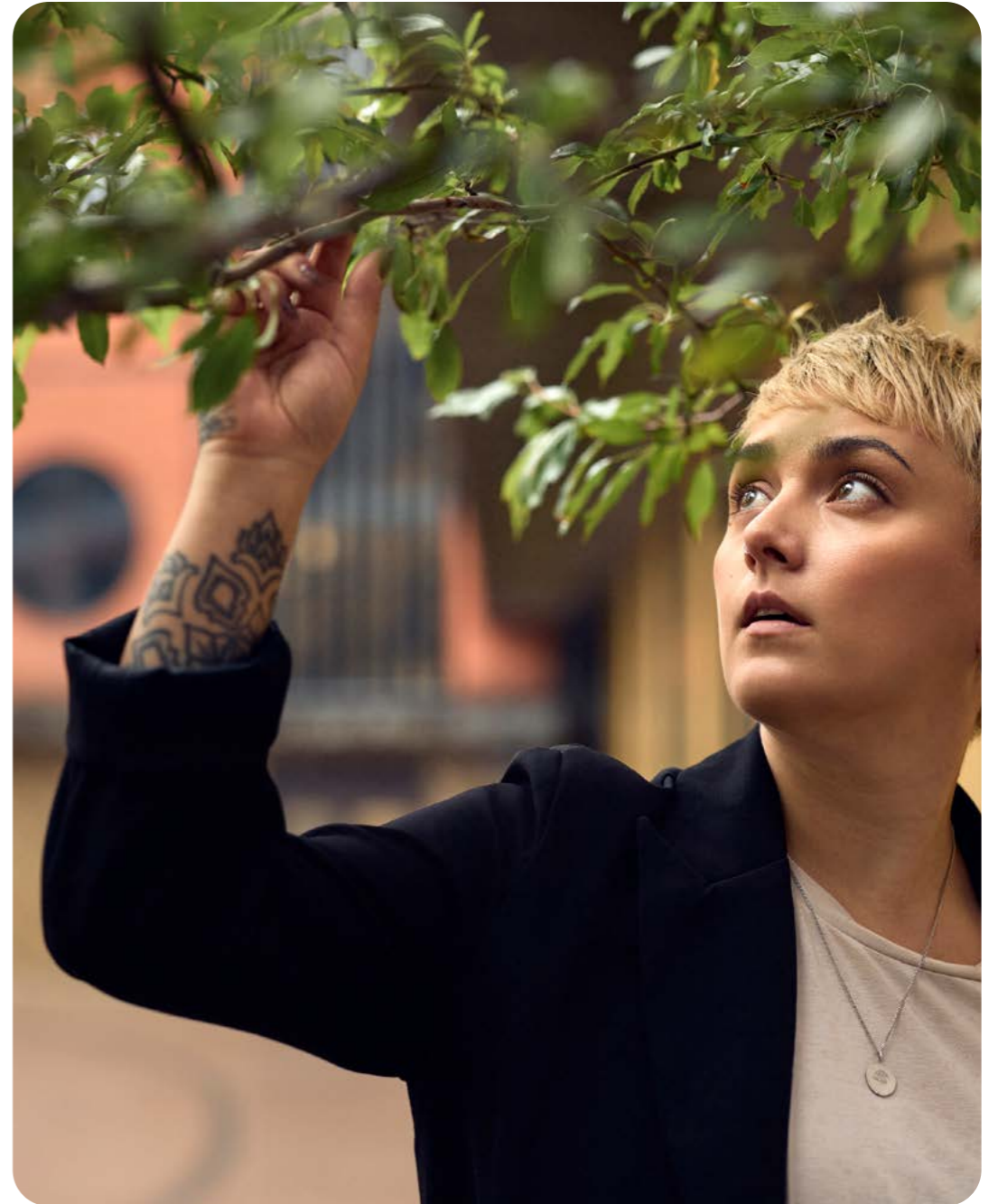
管理職は、倫理規範に違反する行為に注意を払い、早期発見することが重要です。管理職が違反行為に気づいた場合、適切なルートを通じて報告し、正しい行動をとる必要があります。内部通報した従業員を報復から守るために、管理職は重要な役割を担っています。

サステナビリティへの取り組み

ルンドベックは、サステナビリティを事業運営の基本要素として重視し、より良い未来に向けて努力しています。サステナビリティへの取り組みを通じて、私たちは人々、患者さん、社会にプラスの影響をもたらし、マイナスの影響を最小限にします。とくにルンドベックの事業活動や子会社、バリューチェーン全体において、健康へのアクセスを阻む障壁などの負の社会的影響や、気候変動の緩和や汚染などの環境への影響を特定し、それに対処することに専念しています。

ルンドベックは、サステナビリティ・デューデリジエンス対策の有効性を引き続き監視し、私たちの事業活動の影響、行動、目標を公表します。私たちの取り組みは、ルンドベックが引き起こしたか、助長してしまった負の影響への対処もカバーしています。私たちは、透明性と説明責任を基本としたアプローチをとります。

サステナビリティの原則を守ることで、持続可能な開発とプラスの社会的影響につながるビジネス慣行を保証します。



倫理的意思決定の手順

人生と同様に、仕事には数多くの意思決定が伴うものですが、倫理規範には具体的なガイダンスが見つからないこともあります。その場合は、5段階のステップガイドに従えば、正しい選択をすることができます。これは、新しい状況や課題、ジレンマに対処するための倫理的なチェックリストだと考えるとよいでしょう。しっかり理解して、実践してみましょう。

好奇心

1. コンテキストを理解する

- 状況について、すべての関連情報を収集しましたか？
- 自分の意思決定は、さまざまな関係取引先にどのような影響を与える可能性がありますか？

2. 代替案の模索

- 複数の見解と解決策を考慮しましたか？
- 同じような状況や過去の経験から何を教訓にできますか？

適応力

3. アプローチの柔軟性

- 新たな情報を入手した場合、自分の意思決定を修正できますか？
- 予期せぬ試練に直面した場合、粘り強さや積極性を失わずに対処できますか？

4. 継続的改善

- このプロセスにおいて確実に学習と改善を継続するために、どのような段階を踏めばよいでしょうか？
- 意思決定のアプローチを改良するには、どのようにフィードバックを取り入れるとよいでしょうか？

説明責任

5. 責任と透明性

- 自分の意思決定の結果に対して、全面的に責任を負っていますか？
- 自分の意思決定を伝える場合、影響を受けるすべての関係者に対してどのように透明性を確保すればよいでしょうか？

連絡先情報

倫理規範 テーマ

担当窓口

倫理規範全般に関する質問

» 倫理規範に関する質問や懸念の表明を受け付けています。

- 直属の上司
- compliance@lundbeck.com
- sustainability@lundbeck.com

コンプライアンス・ホットライン

» 倫理規範に関する問題の報告を受け付けています。匿名で利用可能、秘密厳守、報復の心配はありません。

- www.lundbeck.com
- BrainWeb: [open/hotline](https://brainweb.lundbeck.com/open/hotline)

動物福祉

» ルンドベックの管理下にある動物の処遇、酷使、虐待に関する懸念の報告を受け付けています。

- 直属の上司
- veterinaryservices@lundbeck.com

サイバーセキュリティ

» セキュリティ・インシデントや違反の報告を受け付けています。

- servicedesk@lundbeck.com

データプライバシー

» データプライバシーに関する懸念の報告を受け付けています。

- 所属グループのデータ保護責任者 (DPO)
- ローカルデータ保護管理者 (DPM)
- dataprivacy@lundbeck.com

知的財産権

» 特許や商標に関する懸念や状況についての報告を受け付けています。

- patents@lundbeck.com
- trademarks@lundbeck.com

患者さんの安全

» 副作用やその他の安全情報に関する報告を受け付けています。

- www.lundbeck.com

Speak Up

ルンドベックの企業文化: Speak Up

ルンドベックでは、信頼と説明責任の企業文化を育むことが集団としての成功に重要だと考えています。

私たちは、日々の交流の一環として、誰もが自由に発言し、注意を怠らず、質問し、問題を提起することを奨励します。

ルンドベックの従業員または社外のビジネスパートナーとして、この倫理規範や会社のポリシー、または法律に違反する行為に気づいた場合、安全・安心かつ秘密厳守で、不正行為や倫理的な基本姿勢に違反する行為の疑いを報告できるチャンネルを提供しています。

- 従業員関係担当者または地域住民・文化担当者
- 法務/コンプライアンス担当者
- グローバル・コンプライアンス調査チームメンバー
- オンブズマン
- コンプライアンス・ホットライン → **担当窓口**

健全な Speak Up 文化の発展には積極的な傾聴も必要であることを、私たちは認識しています。

管理職は、反対意見も含め、あらゆる懸念や異なる意見を歓迎し、耳を傾け、対処する必要があります。管理職は、たとえ耳に痛い話題であっても、従業員の声を聞き、正當に評価されているという実感を持たせる必要があります。さらなる対応が必要な場合は、不正行為の疑いをルンドベックのホットライン、または直接グローバル・コンプライアンス調査チームに報告します。

報復禁止

ルンドベックは、責任あるビジネス慣行と、倫理およびコンプライアンスに関する懸念を表明する内部通報者を保護することを約束します。

私たちは、内部通報者または調査協力者に対するいかなる報復も容認しません。報復行為を行った場合、役職の如何を問わず、懲戒処分の対象になります。

報復とは、直接的か間接的かを問わず、雇用主が行った、推奨した、または容認した行為で、業務に関連する状況で発生し、内部通報者または調査協力者に不利益をもたらす行為のことです。ルンドベックの子会社または関連会社は、各国の法律に基づいて報復をさらに具体的に定義する場合があります。

倫理規範の違反に関する調査

倫理規範の違反に関する内部通報については、関連する社内または社外からの支援を得て、公正かつ全面的な調査を実施します。

倫理規範の違反に関する疑いは、匿名で報告することも可能であり、厳格な守秘義務の下で慎重に取り扱われます。

倫理規範の違反を知りながら速やかに報告しなかった場合も含め、倫理規範に違反した場合は懲戒処分を受ける可能性があります。

問題に迅速かつ公正に対処することで、私たちは信頼できる倫理的な職場を守るための取り組みを強化しています。



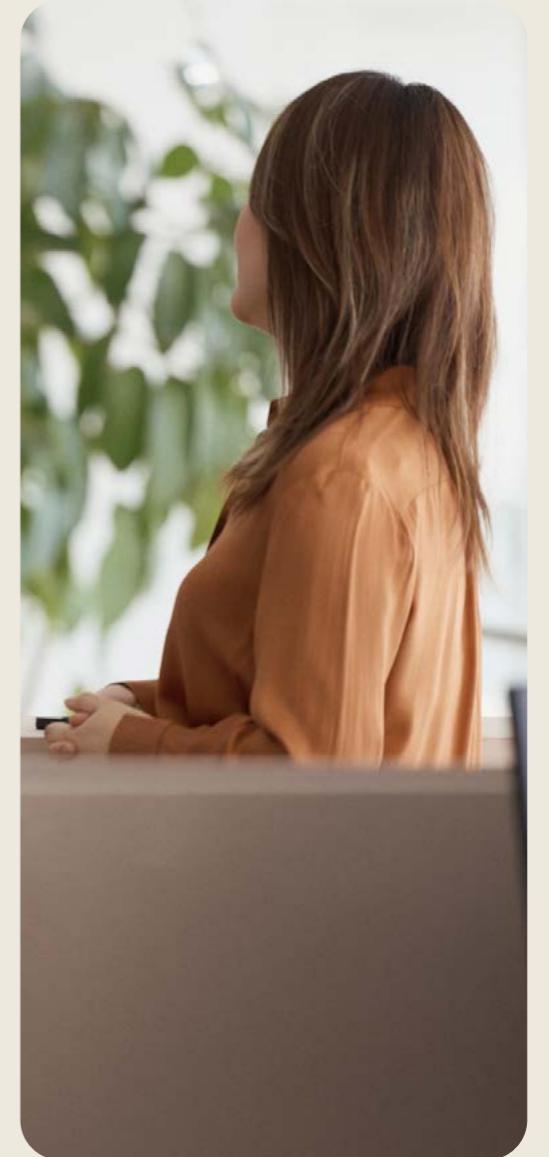
さらに詳しくルンドベックの公式文書:

- Whistleblower & Anti-Retaliation
- Global Investigation
- BrainWeb: open/hotline

連携

ルンドベックでは、脳の健康を回復するという公約において、連携を重視しています。私たちは、さまざまな関係取引先と協力することで、より大きな成果を達成し、イノベーションを推進できると信じています。ここでは、強い絆と倫理的かつ生産的な関係を育むための取り組みを概説します。

- 患者さんと介護する方々
- 医療従事者
- 社外パートナー
- ルンドベック従業員コミュニティ



患者さんと介護する方々

理由

ルンドベックは、患者さん、介護する方々、患者団体の声を積極的に聞いて学び、共に革新的治療の開発を進め、生活の質の向上を目指しています。

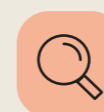


企業として

- 患者さん、介護する方々、患者団体と積極的に連携し、アンメットニーズに対処し、患者さんの回復を支援します。
- 患者さん、介護する方々、患者団体とのあらゆるコミュニケーションが、適用法令に則っていることを確認します。
- コミュニケーションの内容を文書化し、レビューし、承認する手順とシステムを確立し、透明性と説明責任を確保します。
- 患者さん、介護する方々、患者団体の守秘義務とプライバシーを尊重します。

個人として

- 自分の行動が、どんなときも患者さんの幸福と利害を配慮したものであることを確認します。
- ルンドベックの定める手順と各国の適用法令に従って、関連する利益供与を記録、報告、開示します。
- すべての個人情報および機密情報は、データ保護法および社内ポリシーに従い、最高水準の慎重さをもって取り扱います。



さらに詳しくルンドベックの公式文書：

- Interactions with HCPs, HCOs, Patient Organisations and Patients
- Transfers of Value to HCPs, HCOs, Patient Organisations and Patients
- BrainWeb: open/transparency

*HCP = 医療従事者、HCO = 医療機関

医療従事者

理由

ルンドベックは、医療従事者や医療機関との交流を通じて、患者さんへのケアの質や今後の研究価値の向上に多大な影響をもたらすことができると信じています。



企業として

- 正しい目的のために、適用法令を遵守して、医療従事者や医療機関と良好な関係を構築します。
- コミュニケーションの内容を文書化し、レビューし、承認する手順とシステムを確立し、透明性と説明責任を確保します。
- ルンドベックの定める手順と各国の適用法令への遵守を徹底するため、適切な研修を提供し、監視を行います。

個人として

- 医療従事者または医療機関とのコミュニケーションにおいて、正当なニーズや職業上の目的を文書化します。
- 交流にあたっては、利益相反の回避を徹底します。
- 提供されるサービスの対価が適正市場価格であることを確認します。
- 娯楽、レジャー、社交は、この活動に含まれないことを確認します。
- ルンドベックの定める手順と各国の適用法令に従って、関連する利益供与を記録、報告、開示します。



さらに詳しくルンドベックの公式文書：

- Interactions with HCPs, HCOs, Patient Organisations and Patients
- Transfers of Value to HCPs, HCOs, Patient Organisations and Patients
- BrainWeb: open/transparency

*HCP = 医療従事者、HCO = 医療機関

社外パートナー

理由

ルンドベックは、信頼できる評判の高いパートナーを頼りにしています。共通の倫理基準をもつパートナーは、事業の成功やすべての関係取引先との信頼関係の構築に貢献しています。



企業として

- 明確かつ公正な基準に基づいて社外パートナーを選択します。
- 品質基準を満たし、誠実であることを確認します。
- 経済制裁に従い、制裁対象の個人や団体とは決して関わりません。
- 私たちの第三者取引先に対して、体系的かつ時宜にかなった、リスクベースのデューデリジェンスを実施します。
- 社外パートナーにも倫理規範の遵守を求めます。
- ルンドベックとの契約合意に基づいて履行状況を監視するなど、社外パートナーと引き続きオープンな対話を進めます。

個人として

- 客観的な選定基準を用いて、利益相反を回避し、明確に定義された正当なニーズに基づいて、社外パートナーと第三者取引先を選定します。
- ルンドベックの調達とサードパーティ・デューデリジェンスのプロセスに従います。
- 信頼関係を構築して連携を強化し続けるため、社外パートナーや第三者取引先とのオープンな対話を継続します。



さらに詳しくルンドベックの公式文書

- Third Party Due Diligence
- BrainWeb: open/TPIDD

ルンドベック従業員コミュニティ

理由

ルンドベックは、継続的な学習を重視し、従業員の知識を活用することで、競争力と革新力を持続させます。現状打破に果敢に挑戦し、変革のための提案を考え抜くことで、私たちは成長と改善を実現する環境を整備します。



企業として

- 誰もが評価され、脳の健康を回復するというルンドベックの公約の実現に貢献する力があると感じられるような、オープンかつ信頼できる職場環境を整備します。
- 職場における差別、ハラスメント、報復を禁止します。
- 従業員が継続的に学習し、成長し、潜在能力を最大限に発揮することを奨励します。
- 仕事とリクリエーションの健全なバランスをとる重要性を認識します。
- 職場環境の継続的な改善のために、オープンなコミュニケーションとフィードバックを奨励します。

個人として

- たとえ意見が違って、周囲の人々に敬意をもって接します。
- 自分の定型業務、ニーズ、習慣を精査します。必要に応じて仕事のサポートを調整し、問題について上司に相談します。
- 自分自身の健康に責任を持ち、チームメンバーの健康を支援します。
- オープンなコミュニケーションを図り、建設的なフィードバックを提供し、職場環境の改善に役立てます。
- 差別、ハラスメント、報復を経験したか、目撃したか、疑いをもった場合は、対処します。 → [担当窓口](#)



さらに詳しくルンドベックの公式文書：

- Anti-discrimination and Harassment
- BrainWeb: open/employeerelations

公約

ここでは、持続可能な事業を展開するためのルンドベックの取り組みを概説します。これは、ルンドベックの従業員として行動する場合、関係取引先に対する責任を明確にし、個人としての行動倫理を明確にするものです。

イノベーション:

- 研究開発
- 臨床研究
- 知的財産権

企業としての行動倫理:

- 患者さんの安全
- 環境と気候変動
- 動物福祉
- 公正で開かれた競争
- 助成金と寄付金
- 責任あるマーケティング
- ソーシャルメディア
- 人権と労働者の権利 労働安全衛生
- とメンタルヘルス
- 包容性とコミュニティ
- 政府関係者、政治活動、ロビー活動

個人としての行動倫理:

- 反汚職
- 利益相反
- インサイダー取引
- 財務の健全性

資産情報の保護:

- 会社の情報資産
- 人工知能(AI)、データ倫理、データプライバシー

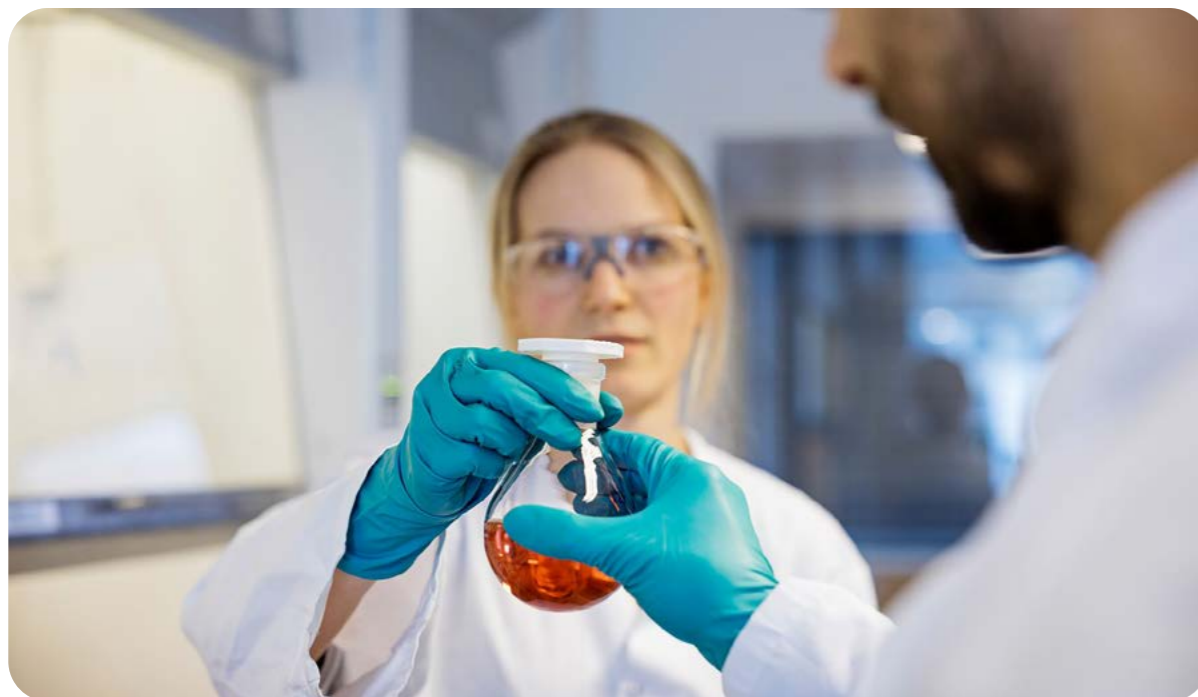


イノベーション:

研究開発

理由

研究開発活動において高い倫理基準を遵守することで、科学的挑戦に対する信頼と信憑性を守ります。



企業として

- 研究に参加する個人とコミュニティの権利、安全性、尊厳を尊重します。
- 科学的公正性を守り、医学の進歩に努めます。
- ルンドベックが生成または責任を負うデータもしくは情報の有効性と正確性を確認します。
- 科学的に正当化され、高い倫理基準に従って実施される研究開発に従事します。

個人として

- 真摯に研究を実践することで、科学的研究の公正性向上に貢献します。
- 取り扱うデータや情報の正確性と信頼性を確認し、検証します。
- コミュニケーションの透明性を高め、誤解や誤報を招きかねない発言を避けます。
- 参加者の権利と幸福を守ることを保証する、明確な倫理的枠組みのもとで研究に従事します。
- 常に関連する法令やガイドラインの情報入手に努め、自分の研究活動がコンプライアンスを遵守し、最高水準にあることを確認します。



さらに詳しく:www.lundbeck.com:

- Research and Development
- BrainWeb: open/RD

イノベーション:

臨床研究

理由

臨床研究における倫理基準は、参加者の安全と尊厳を守り、信頼を獲得し、研究の公正性を高め、効果的で安全な治療法を開発するために不可欠です。



企業として

- 国際的なガイドライン、医薬品の臨床試験の実施の基準、倫理基準に従って臨床研究活動を実施します。
- 患者さんを対象に実施された臨床試験について、実施中は患者さんと一般市民を対象に適切な情報提供を行い、終了後は結果を公表します。
- 臨床研究活動が倫理的であり、患者さん中心で最小限であること、現在の国際的要件や規制を遵守していることを確認します。
- 臨床研究の計画、実施、報告において科学的原則と倫理基準を適用し、結果の妥当性と信頼性を確保します。

個人として

- ルンドベックの臨床研究手順を遵守し、それに従います。
- 臨床研究が職務の一部であり、そのための訓練を受け、権限を与えられている場合に限り、臨床研究に従事します。
- 治験参加者の権利、安全性、公正性が保護されるようにします。
- 治験参加者のデータの取り扱いと保護について、ルンドベックの定める手順と各国の適用要件を遵守し、それに従います。



さらに詳しく:www.lundbeck.com:

- Clinical Trials
- ICR Trial and Process Governance
- BrainWeb: open/GCD

イノベーション:

知的財産権

理由

ルンドベックのイノベーションを保護し、他社の知的財産権を侵害することなく事業活動を行う自由を確保することで、研究開発への継続的な投資やイノベーションの商業化を可能にし、医療の進化や患者さんの回復を実現します。

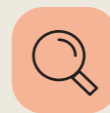


企業として

- イノベーションを知的財産権として確実に保護します。
- 適用法令に従って、ルンドベックの知的財産権を行使します。
- 社外パートナーが有する有効かつ執行可能な知的財産権を尊重します。
- 知的財産権に関わる従業員が関連法令について適切な研修を受けていることを確認します。

個人として

- ルンドベックの責任あるビジネスライティングのガイドラインに従います。
- 発明をした場合やその他のイノベーションを創出した場合は、特許商標部に報告します。 → [担当窓口](#)
- ルンドベックにおけるイノベーションの保護や権利侵害について質問がある場合は、特許商標部に連絡します。 → [担当窓口](#)



さらに詳しく
• [BrainWeb: open/CPT](#)

企業としての行動倫理:

患者さんの安全

理由

ルンドベックは、私たちの製品と専門知識を信頼している人々に対して、健康状態を安全に管理する責任を認識しています。



企業として

- ルンドベックの製品の安全性プロファイルを継続的に監視し、製品のベネフィットが患者さんにとってのリスクを常に上回るようにします。
- ルンドベックの医薬品と研究活動に関する適用法令を遵守するため、ファーマコビジランス・システムの開発を継続します。
- 有害事象や集計データに関して速やかに報告し、規制当局や主要な関係取引先と良好な関係を構築をします。
- ルンドベックの製品の安全使用に関する患者さんの情報が追跡可能で最新であることを確認します。
- 患者さんの健康や幸福を脅かす偽造医薬品の撲滅に取り組みます。

個人として

- ルンドベックの医薬品に関する有害事象や特別な状況が疑われる場合は、直ちに報告します。 → **担当窓口**
- ルンドベックの製品の副作用と思われる体験や特別な状況が疑われる人に対しては、かかりつけの医師に連絡するよう助言します。
- 製品に関する苦情や、偽造が疑われる医薬品、または実際に偽造された医薬品に関する情報があれば、すみやかに報告します。
→ **担当窓口**

企業としての行動倫理:

環境と気候変動

理由

ルンドベックの事業が環境に与える影響と気候フットプリントに対処することは、環境保護や進化した循環型未来の創造に不可欠です。



企業として

- ルンドベックがバリューチェーン全体を通じて環境や気候変動に与える影響を低減するために積極的に取り組みます。
- 私たちの業務において、循環経済とグリーンケミストリーの12原則を適用します。
- 技術、資源、イノベーション、パートナーシップを活用し、最新の気候科学に沿った気候移行計画に引き続き取り組みます。
- 重要業績評価指標 (KPI) を用いて目標を設定し、進捗を測定し、説明責任を果たします。
- 環境スチュワードシップを育むために関係取引先と良好な関係を構築します。
- 環境パフォーマンスと進捗状況について透明性の高い報告をすることを約束します。

個人として

- 業務上の意思決定をするとき、環境と気候変動に関する影響や機会について考慮します。
- 関連コンテンツに積極的に関与することで、常にルンドベックの環境への取り組みについて最新の情報を入手します。
- 廃棄物を削減、節水し、エネルギーと材料の消費量を最小限にすることで、環境保護において積極的な役割を果たします。
- 社内の環境専門家と相談しながら、購買意思決定における環境スチュワードシップを検討し、優先順位をつけます。



さらに詳しく:www.lundbeck.com:

- Climate Action
- Materials Use and Waste
- Suppliers and Third Party Obligations

企業としての行動倫理:

動物福祉

理由

ルンドベックでは、動物福祉を優先事項として捉えています。患者さんが安全で効果的な医療を受けられるように、代替手段がない場合に限り、動物を用いた研究を実施します。



科学研究用の実験動物の保護に関するガイダンスとマルセイユ宣言を遵守することにより、私たちは、世界中で生きた動物を研究に使用する場合、動物福祉の良好事例を推進することを約束します。

詳細はEUR-Lex (EU法データベース) を参照

企業として

- 責任ある動物実験と研究に取り組み、実験動物に対して適切な世話と飼育を行うと約束します。
- ルンドベックの研究ポリシーと手順が、適用法令、ガイドライン、ライセンスに準拠していること、そして動物を取り扱うすべての従業員が明文化された適切な研修を受講していることを確認します。
- 従業員に対して、動物実験における動物の苦痛軽減、代替、削減（3R原則）のイニシアチブを奨励し、優れた先進事例に対しては報奨を与えます。
- 実験動物の生産供給業者だけでなく、実験を代行する委託先の研究機関や研究所についても、ルンドベックの倫理基準を満たしているか厳密に審査します。
- 社外パートナーに対して、ルンドベックの動物福祉基準または類似の基準に従った動物福祉に努めるよう求めます。

個人として

- 動物研究に関するルンドベックのポリシーと手順に従って、社外パートナーが私たちの倫理基準を満たしていることを確認します。
- 実験動物を使用する場合は、必ず正式なプロトコルに従って実施し、その結果を文書で記録することを徹底します。
- 適切かつ明文化された研修を受講します。
- 実験動物の苦痛軽減、削減、代替に努めます。
- ルンドベックの保護下にある動物の世話、すみか、処遇、酷使、虐待に関する懸念を報告します。 → [担当窓口](#)



さらに詳しくルンドベックの公式文書：
• [Animal Ethics](#)

企業としての行動倫理:

公正で開かれた競争

理由

ルンドベックは、企業が優れた品質の製品を通じて成功し、実直なビジネス慣行を通じて事業を展開する、公正な市場の存在を信じています。



企業として

- 公正で自由かつ活力ある競争を実現し、開かれた市場を守るために常に独占禁止法を遵守すると約束します。
- 製品の品質で勝負します。
- 公正な競争の原則を守らない契約合意や行動には関与しません。
- 競争を制限する目的で競合他社と連携することはありません。
- 業界団体の活動が独占禁止法を遵守していることを確認します。
- ルンドベックが優越的地位を占めている市場において、優越的地位の濫用とみなされる行為は一切行いません。

個人として

- 違法な契約合意や取り決めによる競争の制限は一切しません。
- 競合他社と談合をせず、単独で契約や入札に応札します。
- 現在競合関係にあるか将来競合する可能性のある企業と、独占禁止法上で機微に触れる情報を交換しません。
- 競争阻害行為につながりかねない議論は避け、業界団体の会合においては独占禁止法上で機微に触れる話題に言及しないように徹底します。
- 競業禁止条項、独占契約、またはテリトリー制を導入する前に、グローバル法務部に相談して、競争に関するどんな問題も報告します。



さらに詳しくルンドベックの公式文書：
• Competition Law

企業としての行動倫理:

助成金と寄付金

理由

ルンドベックでは、助成金や寄付金を、何の見返りも期待することなく、倫理的かつ透明性のある形で確実に提供することを目指しています。



企業として

- 助成金と寄付金が、ルンドベックの定める手順と各国の追加要件に従って提供されていることを確認します。
- 患者さん、医療、または研究の役に立つか、慈善活動の形をとる、正当かつ合法的な目的のために寄付します。
- 助成金と寄付金は、慈善活動または研究目的の場合を除き、受給者からの申請があった場合に限って提供します。
- 助成金と寄付金は、何の見返りも期待することなく、資格要件を満たす受給者に提供することを保証します。
- すべての助成金と寄付を文書化し、受給者、目的、期間、提供金額を記載します。

個人として

- ルンドベックの定める手順と各国の追加要件に従って、助成金と寄付金を管理します。
- 見返りを期待して助成金や寄付金を申請することは一切しません。
- 寄付金が意図した目的のために使用されたことを確認します。
- 提供された助成金と寄付金に関するすべての申請、評価、回答、実際の契約合意と関連する確認書を書面にして保管します。
- すべての助成金と寄付金が会計簿に記録され、各国の規制に従って公表されるように徹底します。



さらに詳しくルンドベックの公式文書：
• Donations and Grants

企業としての行動倫理:

責任あるマーケティング

理由

医薬品の責任あるプロモーション活動は、ルンドベックとその製品に対する信頼を守るためにきわめて重要です。私たちは、医療従事者が公正でバランスの取れた正確な情報を受け取れるようにすることで、患者さんがより良い医療を受けられるように取り組みます。



企業として

- 私たちのメディアおよびデジタルプラットフォーム上のコミュニケーションがすべて、各種規範や適用法令に準拠していることを確認します。
- プロモーション活動において、公正でバランスの取れた正確な情報の提供を徹底します。
- ルンドベックの従業員や第三者取引先が、適用法令とルンドベックの定める手順を遵守する研修を受けていることを確認します。
- 承認された適応症（例えば、疾患、用量、対象集団・年齢層、投与経路：経口投与・注射など）について有効な販売承認を有する製品のみをプロモーションします。
- 要請があれば、各国の法令に従って製品のサンプルを提供します。

個人として

- 医薬品の処方や推奨に対して、便宜を供与することはありません。
- 医学、規制、法律の観点から承認を得たプロモーション資料のみを使用します。
- 最新かつ完全なプロモーション資料で、参考情報源が明確に記載されているものだけを使用します。
- 承認された適応症を除き、適応外使用のプロモーション活動は行いません。
- 個人的なソーシャルメディア活動において、医薬品に言及しないように徹底します。



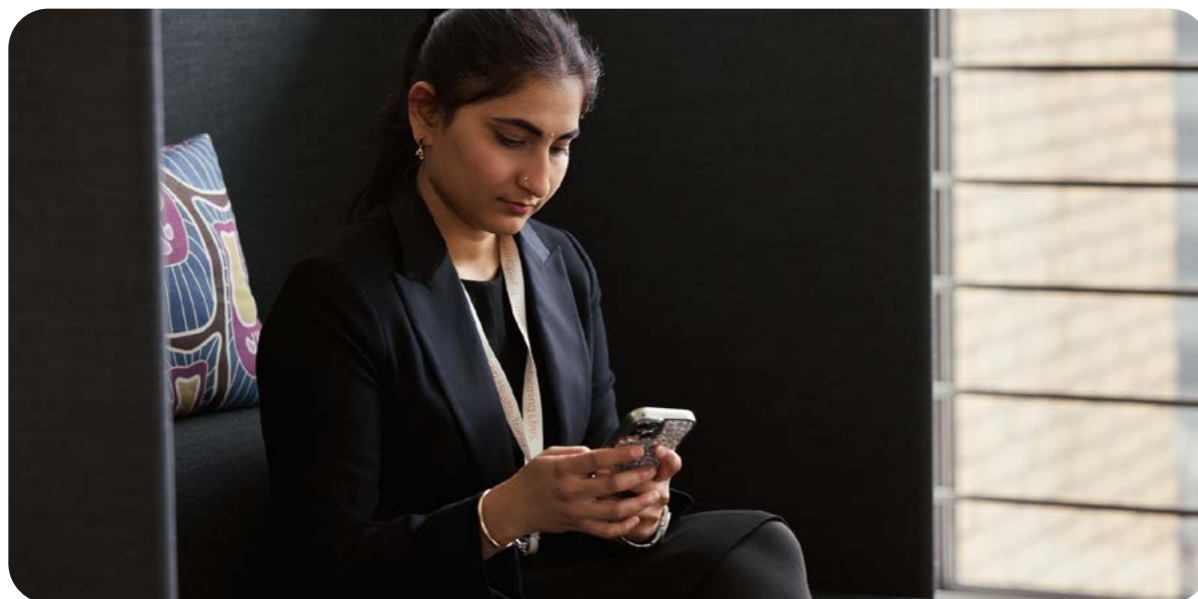
さらに詳しくルンドベックの公式文書：
• Social Media

企業としての行動倫理:

ソーシャルメディア

理由

ルンドベックは、今日のデジタル時代におけるソーシャルメディアを、ネットワークとつながり、情報を共有し、有意義な会話を交わすための強力なツールとして、その重要性を認識しています。ただし、十分に注意を払わない場合、ソーシャルメディア上の行動が規制上または評判に重大な影響を及ぼす可能性もあります。

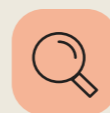


企業として

- ソーシャルメディアにおいて、責任あるプロフェッショナルな存在として振る舞うことを約束します。
- 事実に基づいた正確なコミュニケーションを徹底します。
- ルンドベックとの関係性について、プロフェッショナルな姿勢と透明性を保ちます。
- 医薬品に言及した投稿へのリアクションを避けます。

個人として

- シェアするコンテンツに配慮し、ルンドベックのガイドラインに従うことを徹底します。
- 医薬品に関連するコンテンツの投稿やリアクションを控えます。
- 機密情報や個人データの守秘義務を尊重します。



さらに詳しくルンドベックの公式文書：
• Social Media

企業としての行動倫理:

人権と労働者の権利

理由

健康に生きる権利を含めて人権を尊重することは、
脳の健康を増進し、より良い生活を実現する、という
ルンドベックの公約の基本です。



ルンドベックの人権尊重の公約は、世界人権宣言とILOの基本条約に基づくものです。

企業として

- 従業員、地域社会、患者さんに影響を与えるルンドベックのバリューチェーン全体を通じて、人権に与える潜在的影響を認識します。
- 人権への影響を特定、予防、緩和するために、適切なデューディリジェンス対策を講じることを約束します。
- ルンドベックのポリシーとプロセスに人権を組み込むことにより、人権と公平性の企業文化を育むことを目指します。
- バリューチェーンの従業員と労働者の双方が安全な苦情処理手段を確実に利用できるようにします。

個人として

- あらゆるビジネス取引において、すべての人々に敬意を持って行動します。
- サプライヤーや第三者取引先とオープンなコミュニケーションを保ち、人権を尊重した取り組みに合意します。
- ルンドベックのビジネス慣行が、私たちの業務やビジネス上の関係において、人々に負の影響を与えていると疑われる場合は、それに対処します。



さらに詳しくルンドベックの公式文書：
• Human Rights Statement

企業としての行動倫理:

労働安全衛生とメンタルヘルス

理由

私たちのすべての活動の中心に人間が存在しています。労働安全衛生は基本的な権利です。身体の健康と幸福をさらに向上させるため、同僚と良好な関係を構築することは、ルンドベックにとって優先事項です。



企業として

- 従業員が健康で安全に職務を遂行するために必要な労働条件を確保します。
- 安全衛生のベストプラクティスを推進しながら、リスクを特定して低減するための徹底したプロセスを実施します。
- 新しい施設の設立、新製品の開発、組織やプロセスの変更に際し、安全衛生を体系的に考慮します。
- 従業員が安全衛生のベストプラクティスを常に最新の状態に保てるよう、継続的な研修と教育プログラムを提供します。
- 安全衛生の問題や改善点をオープンに取り上げることができる、心理的に安全な職場環境を整備します。
- 安全衛生のパフォーマンス向上のために、社外パートナーと良好な関係を構築します。

個人として

- 予防安全を優先し、身体または精神の健康に関する問題が生じる前に行動する必要性を認識します。
- 自分自身と同僚を大切にする模範を示します。
- 関連する安全衛生研修や調査に参加します。
- 安全衛生に関して提案や改善点を指摘し、危険行為や不健康な慣行に対するフィードバックを行います。

さらに詳しく:www.lundbeck.com:

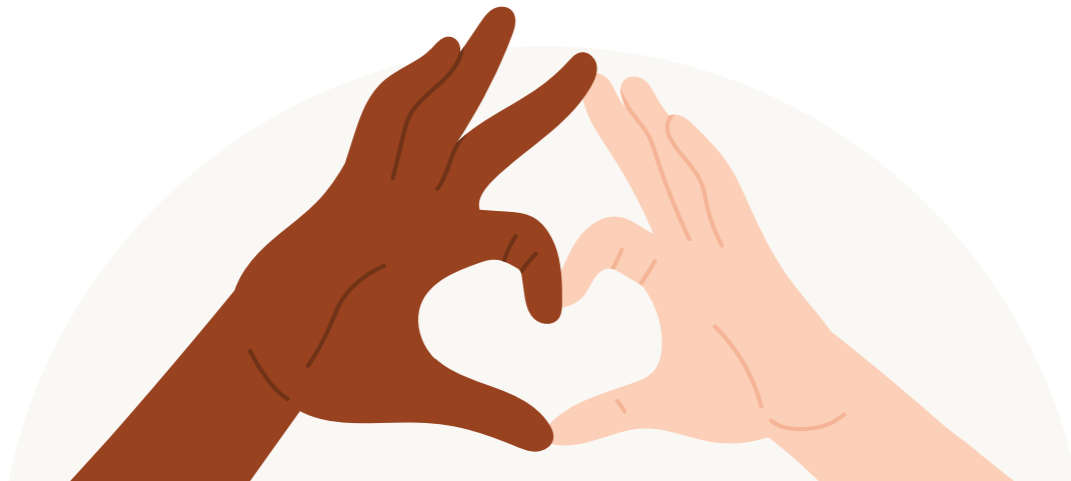
- Health and Safety at Work
- BrainWeb: オープン/HSE

企業としての行動倫理:

包容性とコミュニティ

理由

一人ひとりの個性的な視点や経験を受け入れることで、複雑な課題に対処する私たちの能力が向上し、脳の健康を回復させるという公約実現の原動力になります。ルンドベックの倫理的気質と企業文化は、創造性を刺激し、意思決定力を高め、イノベーションを推進する環境を育みます。そこでは、すべての同僚が貢献し、連携し、私たちが日々サービスを提供する地域社会を映し出す視点があります。



企業として

- すべての人が評価され、尊重され、本当の自分を発揮して集団で成功する力があると感じられる職場づくりを約束します。
- インクルーシブ・リサーチを実施し、思いやりと連携に基づくパートナーシップを育むことで、患者さん、地域社会、顧客を意識した包容性と帰属意識の企業文化を培います。
- イノベーションを推進し、連携を強化し、意思決定力を高めるといふ、基本原則を堅持します。
- 公正で透明性のある雇用、昇進、報酬慣行を導入することにより、公平な機会の確保を支援します。
- すべての声を聞いて、それを尊重し、会社の成功に貢献できるような、心理的に安全な環境を整備します。

個人として

- 敬意をもって同僚と接し、その幅広い視点と貢献を認めます。
- 包容性への理解を深め、偏見に挑戦するための学習と開発に励みます。
- 同僚を支援し、帰属意識の企業文化を提唱し、不当な待遇に反対することにより、建設的で誰もが受け入れられる職場を整備します。



さらに詳しく

- [BrainWeb: open/employeerelations](https://brainweb.com/open/employeerelations)

企業としての行動倫理:

政府関係者、政治活動、ロビー活動

理由

脳の健康を回復することや、患者さんが革新的な治療法にアクセスできるようにすることなど、ルンドベックの公約を推進する政策を、政治活動への参加を通じて支持できます。ただし、信頼を損なわず、誠実であり続けるためには、こうした活動が倫理的に透明性をもって行われることが重要です。



企業として

- 政治家や公務員を含む政府関係者と交流し、合法的な業務上の諸問題について議論します。
- 脳の健康を回復して患者さんが革新的な治療法にアクセスできるようにするという私たちの公約を推進する政策を、関係取引先と連携して提唱します。
- すべての適用法令と業界規範を遵守して、政治活動およびロビー活動に従事します。
- 共通の目標を達成するために関係取引先と連携するにあたり、ルンドベックの公約、価値観、倫理上求められる取り組みを推進するポリシーを提唱します。

個人として

- 政府関係者とのあらゆる交流、政治活動およびロビー活動において透明性を保ち、それが適切に文書として開示されていることを確認します。
- 適切な承認を得ずに、会社のリソースを政治献金や政治活動に使用しません。

個人としての行動倫理:

反汚職

理由

汚職の未然防止に積極的に取り組むことで、私たちは関係取引先との信頼関係を構築し、持続可能な成長を支え、説明責任を果たすことのできる公正なビジネス環境を構築します。



企業として

- ルンドベック全体および社外パートナーに対して、倫理と誠実さを重視する企業文化を推進します。
- ルンドベックの従業員またはルンドベックの代理として行動する社外パートナーによる不正行為は容認しません。
- 意思決定に不適切な影響を与える目的で、有価物を贈与、申し出、または約束することはしません。同様に、有価物を受領、要求、または同意もしません。
- 贈収賄と汚職のリスクが適切に対処および低減されていることを確認するため、定期的に、また第三者取引先と契約する前に、コンプライアンス・デューディリジェンスを実施します。
- 適用法令を遵守するために、監査、コンプライアンス調査、監視を実施します。

個人として

- ビジネス上の意思決定や政府の行動に影響を与える目的で、支払いなどを申し出ることせず、受領もしません。
- ルンドベックのデューディリジェンスの手順に従うことなく、ビジネスパートナーと契約を締結しません。
- 贈答品と接待に関するルンドベックのガイドラインに従います。
- 賄賂の申し出や要求があった場合、または汚職行為が疑われる場合は声を上げます。 → [担当窓口](#)



汚職とは、権威ある立場にいる人間が個人的利益のために権力を乱用することです。これには、贈収賄、横領、便宜供与などの行為(自分の立場を利用して不当に利益を得る)が含まれる可能性があります。

個人としての行動倫理:

利益相反

理由

すべての関係取引先からの信頼と信用を守るためには、ルンドベックの利益を最優先にする意思決定を徹底する必要があります。



企業として

- 潜在的な、認識されている、および既存の利益相反を適切に管理し、透明性をもって開示します。
- すべての従業員が、ルンドベックの利益を最優先に考えて業務を遂行するよう信頼します。
- 縁故主義を避け、採用や昇進の決定が、個人的な関係ではなく、資格や能力に基づいて行われるように徹底します。
- 社外パートナーからの贈答品や接待の受領について、求められる事項とガイドラインを明確にします。

個人として

- 個人と企業の利益を明確に区別します。
- 個人的な利益に左右されることなく、公平かつ客観的な基準でビジネス上の意思決定を行います。
- 無意識の偏見やえこひいきを避けます。
- 利益相反が疑われる場合は、直属の上司に報告します。



利益相反は、個人的な利益によって職務上の責任や意思決定が妨げられ、公平性が損なわれ、雇用主または顧客の利益が最優先にされない可能性がある場合に生じます。

個人としての行動倫理:

インサイダー取引

理由

ルンドベックは証券取引所に上場しています。インサイダー情報を含む未公表の重要事実に関する情報の取り扱いを定めた証券取引法を遵守することは、ルンドベックだけでなく証券市場の信用を守る重要なカギです。



企業として

- ルンドベックや、ルンドベックが関係する会社、またはルンドベックが関係構築を検討している可能性のある会社の金融商品を取引する目的で、未公表の重要事実に関する情報を使用しません。
- ルンドベックの公式チャンネルのみを通じて市場とコミュニケーションを取り、証券取引法を遵守して、タイムリーかつ体系的な方法で関連情報を市場と共有します。
- インサイダー取引を未然に防ぐため、証券取引法に準拠したシステムとプロセスを導入します。
- 従業員に証券取引法、とくにインサイダー取引の禁止を周知徹底します。

個人として

- 従業員として、内部情報を含む未公表の重要事実に関する情報にアクセスできることを理解しています。
- 未公表の重要事実に関する情報に基づいて、情報を利用、共有、または取引を決定することはせず、他の人々に取引を促すこともしません。
- 内部情報を含む未公表の重要事実に関する情報を、家族、友人、同僚を含む他の人々に開示しません（グローバル法務部から事前に特別承認を取得している場合を除く）。
- ルンドベックの情報開示ポリシーに関する質問は、グローバル法務部まで問い合わせてください。



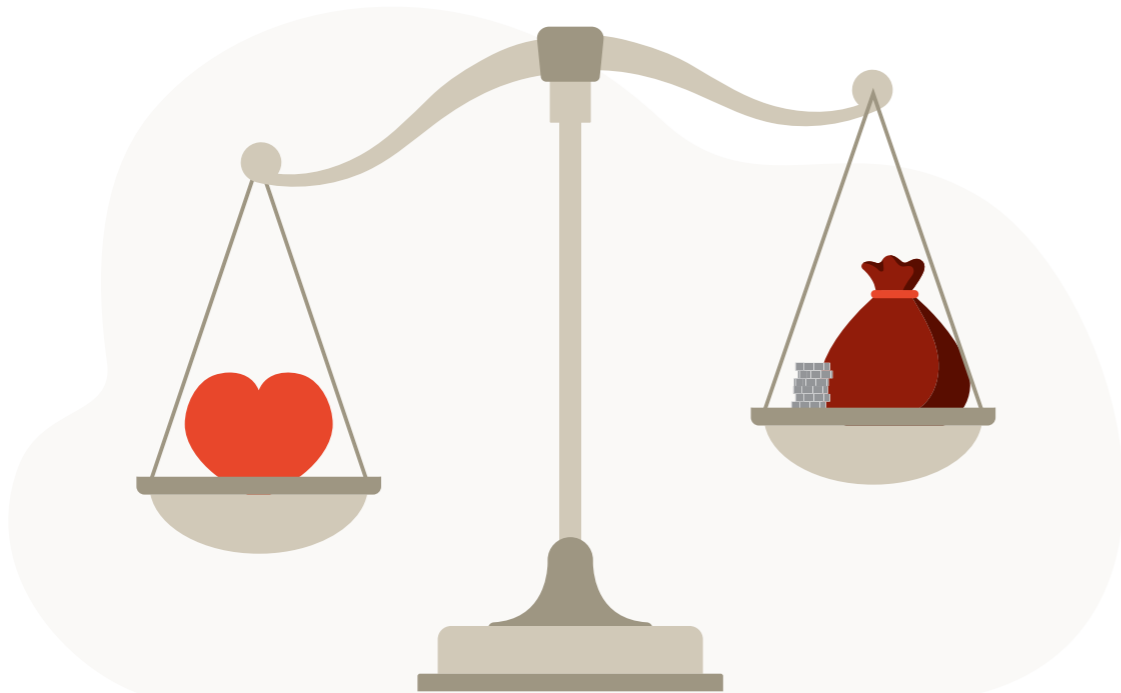
内部情報とは、ルンドベックの株価に重大な影響を与える可能性のある未公表の情報のことです。例えば、財務情報、合併・買収、主要な契約や研究開発の進捗、調査結果などを指します。

個人としての行動倫理:

財務の健全性

理由

財務の健全性を維持し、詐欺を未然に防ぐことは、ルンドベックにとって、業務における信頼性、透明性、説明責任を確保するために不可欠です。



企業として

- 詐欺および財務上の不正行為を発見、未然防止、対処するための確固たるポリシー、プロセス、手順を定め、実行します。
- すべての財務取引が正確に記録され、適用法令に準拠していることを確認します。
- マネーロンダリングを含む金融犯罪に決して関与せず、助長もしません。
- あらゆる財務上の問題において、透明性と説明責任を重視する文化を促進します。
- 責任をもって会社の財務資源を使用し、不正使用や不正請求を未然に防ぎます。
- 金融取引や意思決定における利益相反を回避します。
- 社内外の財務報告義務を遵守し、信頼を守り、規制遵守を徹底します。

個人として

- ルンドベックを代表して資金を支出または拠出し、拘束力のある契約を締結し、経費を承認し、適切な文書を管理する際は、ルンドベックのポリシーと手順を遵守します。
- ルンドベックを代表して行うすべての財務業務において、透明性と説明責任を意識して推進し、行動します。
- 財務上の不正行為の可能性(例えば、無関係の人物が関与する取引や、通常とは異なる支払方法など)に遭遇した場合は**報告**します。 → **担当窓口**



さらに詳しくルンドベックの公式文書
• Authorization and Signing (ASP)

資産情報の保護:

会社の情報資産

理由

ルンドベックでは、資産とビジネスに関する機密情報は、継続的な事業活動と長期的なビジネスの成功にとって重要なものです。



企業として

- 会社の情報資産は、正当な目的に限って、十分な注意を払ったうえで使用します。
- 資産（物理的・知的財産、設備、記録などを含む）が保護され、ルンドベックのビジネスに関する機密情報が常に厳重に保存されていることを確認します。
- 従業員の適切な行動の重要性を強調し、従業員が安全かつ責任を持って業務を遂行するために必要な知識とスキルを身につけるようにします。
- 守秘義務のため、会社の資産やビジネスに関する機密情報の取り扱いについて、従業員に明確なガイダンスを提供します。
- 情報資産の機密性、完全性、可用性を高めるためのセキュリティ対策を実施します。

個人として

- 許可されていない情報にアクセスを試みません。
- 自分自身、他の人々、ルンドベックを守るため、ルンドベックの関連ガイドラインを遵守します。
- ビジネスに関する機密情報、未公表の重要事実を、受領者が適切な守秘義務や不使用の義務を負っていることを確認せずに、ルンドベック社外の人間に開示しません。



さらに詳しくルンドベックの公式文書:

- Acceptable use of IT
- BrainWeb: open/infosec

資産情報の保護:

人工知能 (AI)、データ倫理、データプライバシー

理由

責任ある安全なデータとテクノロジーの使用は信頼を構築し、人々、患者さん、社会にとってのリスクを最小限に抑えながら、利益を最大化することを可能にします。



企業として

- データとテクノロジーの責任ある安全な使用を可能にするポリシーとフレームワークを提供します。
- データのライフサイクルを通じて、機密性、完全性、可用性を高めるための適切なセキュリティ対策を実施します。
- 人工知能 (AI) システムがバイアスや不正確さを軽減するよう訓練され、監視されていることを確認します。

個人として

- データを公正かつ合法的に、そして患者さん、従業員、ビジネスパートナーの期待に沿う目的で使用することを徹底します。
- 関連する政策、啓発活動、研修に関わり、関連する要件とベストプラクティスを理解します。
- すべての必要なセキュリティ対策を遵守し、責任を持ってデータにアクセス、保存、共有します。
- ルンドベックが定めたリテンション・スケジュールと手順に従ってデータを削除します。
- 人工知能 (AI)、データ倫理、データプライバシーに関する懸念や問題があれば、ルンドベック社内の担当者に相談・報告します。

→ 担当窓口



さらに詳しくルンドベックの公式文書:

- Data Privacy
- Data Ethics
- Artificial Intelligence
- Acceptable use of IT
- BrainWeb: [open/dataprivacy](https://open.dataprivacy), open/infosec



H.Lundbeck A/S
Ottiliavej 9
2500 Valby
Denmark

www.lundbeck.com